

米原市庁舎整備に関する市民意向調査結果報告書

平成 27 年 3 月

米原市議会市庁舎整備に関する調査特別委員会

(1) 調査概要

【調査の目的】

旧町役場の庁舎を利用し、機能分担させている分庁舎方式のあり方については、既に二度にわたり二つの市長の諮問機関より答申が出ています。今後は、そのことを受け市として、庁舎整備の必要性、庁舎の規模、位置など基本構想の策定に取り組むこととなります。

そこで市議会では、市民の代表機関として民意を的確に吸収し、市政に反映していく市民参加の広場としての役割を果たすため、「新庁舎建設」に関する市民意向調査を実施しました。

【調査の概要】

- 調査対象：16歳以上の市民2,000人
(男女、年齢、地域を勘案した無作為抽出)
- 調査時期：平成27年2月2日から2月27日まで
- 配付数：2,000票
- 回収数：1,224票
- 回収率：61.2%

(2) 報告書の見方

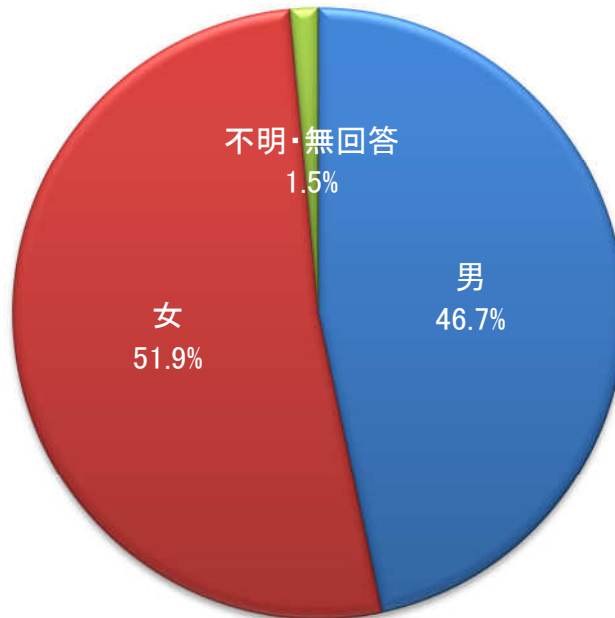
- 集計に当たっては、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計値が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合、合計が100%を超える場合があります。
- グラフまたは図表中に、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていないものまたは回答の判別が著しく困難なものです。
- グラフのN数（number of case）は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

あなた自身のことについてお伺いします

設問1 性別は

回答者の性別は、「男性」が46.7%、「女性」が51.9%となっています。

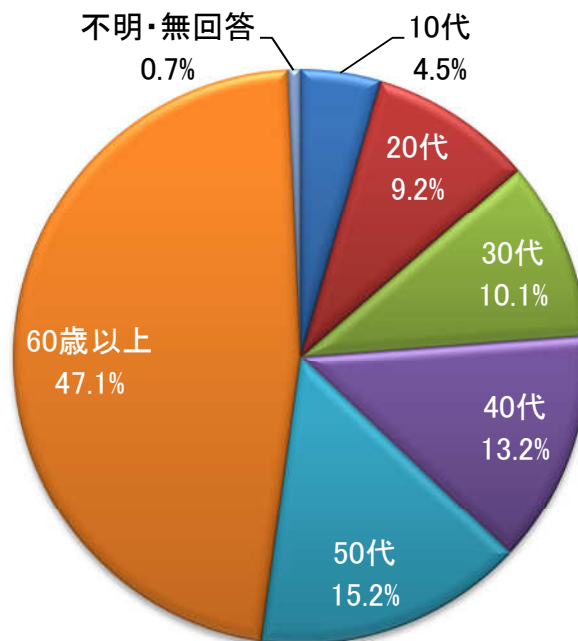
(N=1,224)



設問2 年齢は

回答者の年代は、「60歳以上」が47.1%と最も高く、次いで「50代」が15.2%となっています。

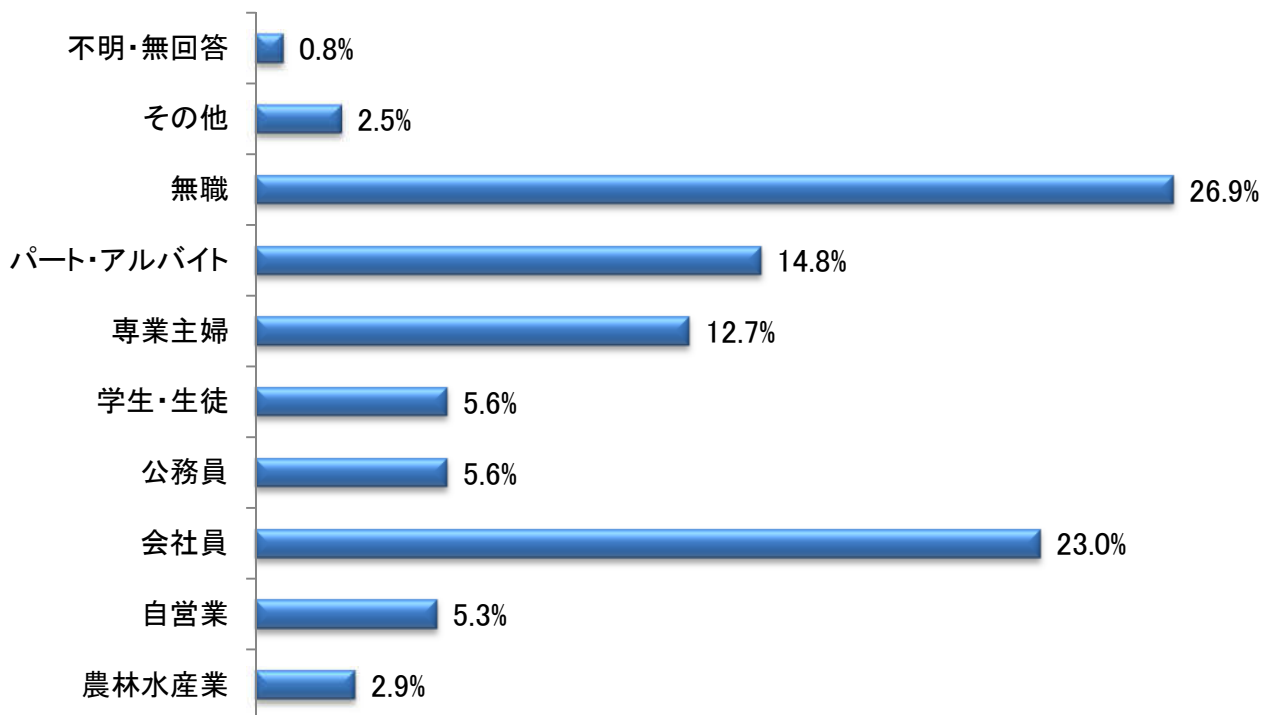
(N=1,224)



設問3 職業はどの分類に当てはまりますか。

回答者の職業は、「無職」が26.9%と最も高く、次いで「会社員」が23.0%となっています。

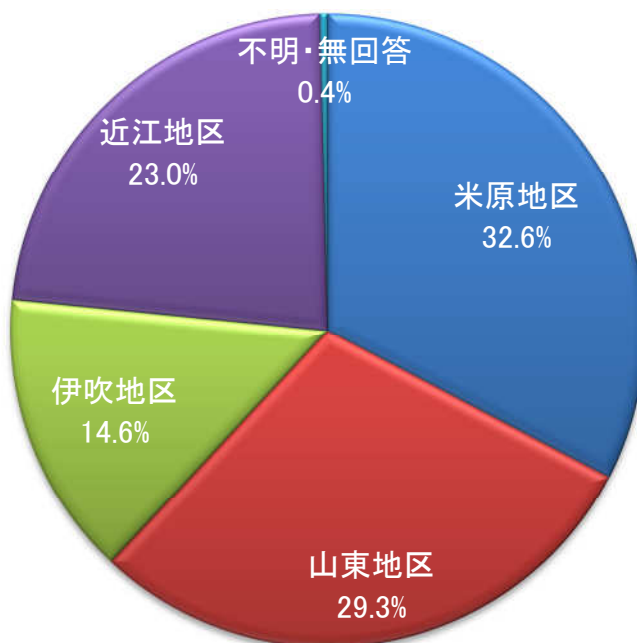
(N=1,224)



設問4 お住まいはどちらの地区でしょうか。

回答者の居住地区は、「米原地区」が32.6%と最も高く、次いで「山東地区」が29.3%となっています。

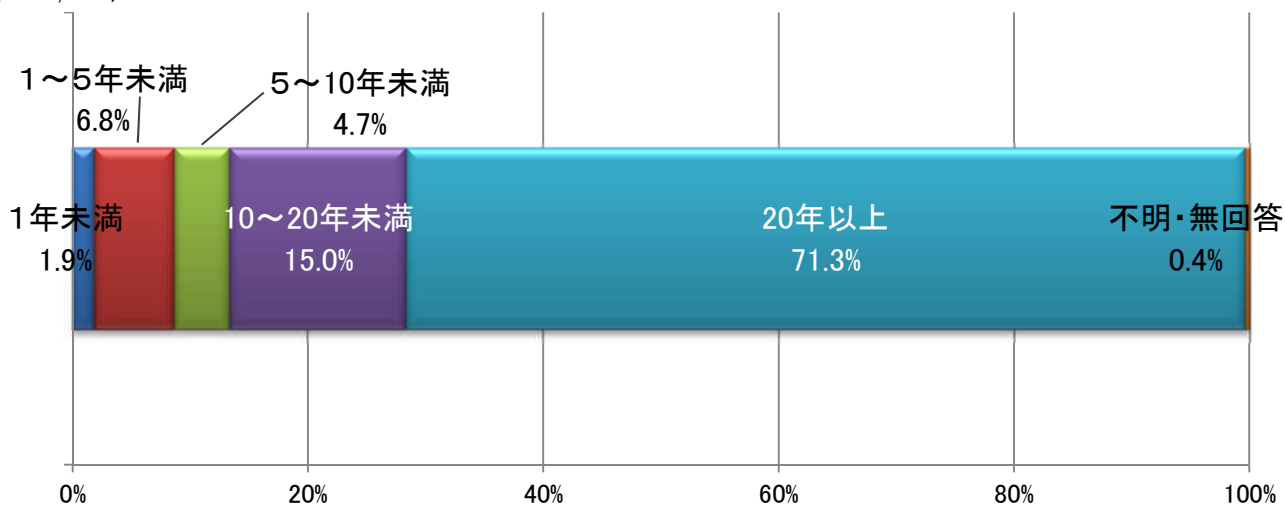
(N=1,224)



設問5 現住所に居住して何年目ですか。

回答者の居住年数は、「20年以上」が71.3%と最も高く、次いで「10～20年未満」が15.0%となっています。

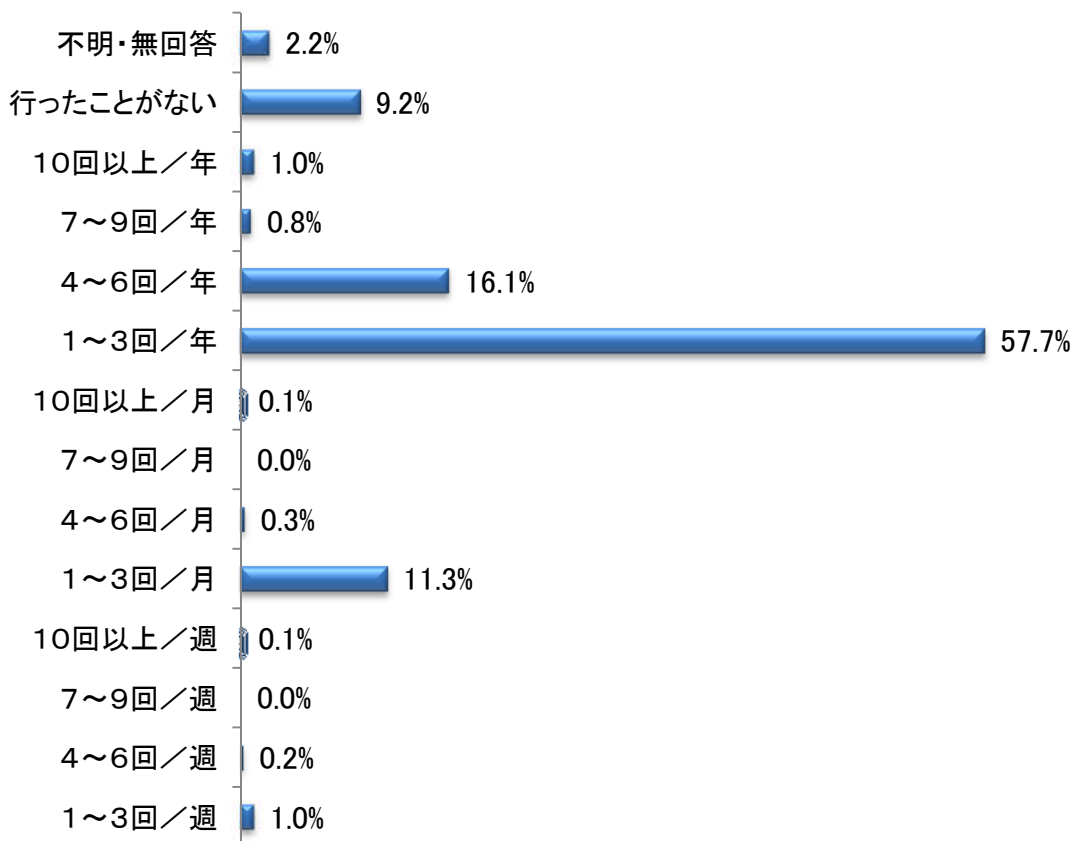
(N=1,224)



設問6 市役所に行く頻度はどの程度ですか。

回答者の市役所利用頻度は、「年1～3回程度」が57.7%と最も高く、次いで「年4～6回程度」が16.1%となっています。

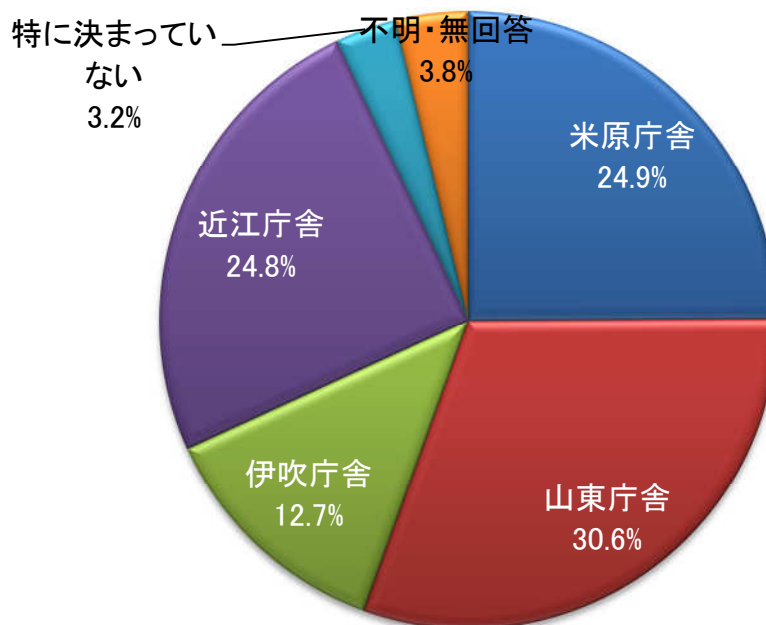
(N=1,224)



設問7 どの庁舎に一番よく行かれますか。

どの庁舎に一番よく行かれますかの設問については、「山東庁舎」が30.6%と最も高く、次いで「米原庁舎」が24.9%となっています。

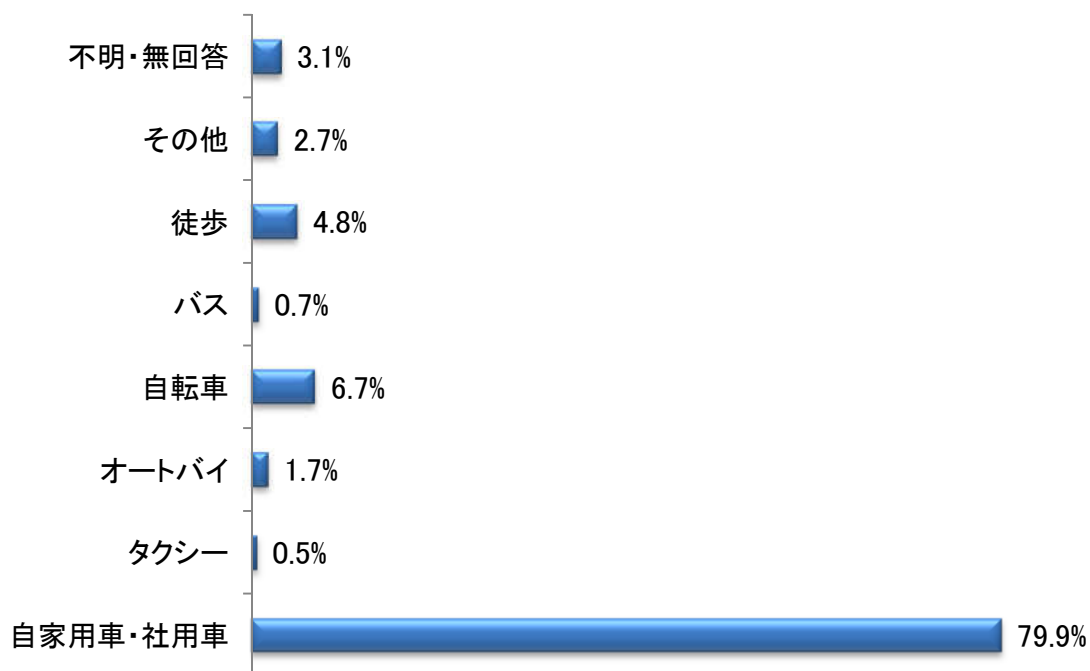
(N=1,111)



設問8 庁舎を訪れる際、一番よく利用する交通手段は。

庁舎を訪れる際、一番よく利用する交通手段については、「自家用車・社用車」が79.9%と最も高く、次いで「自転車」が6.7%となっています。

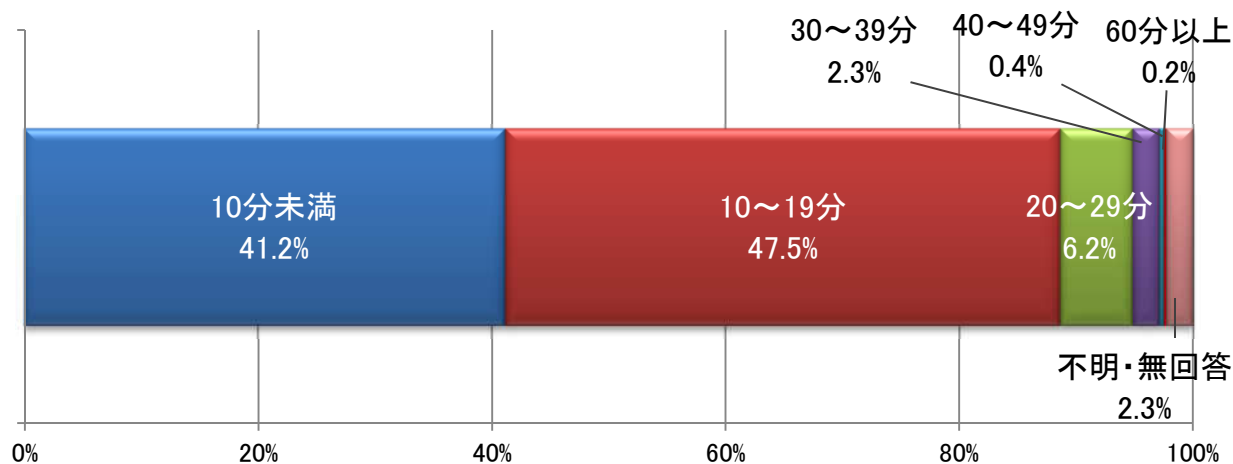
(N=1,111)



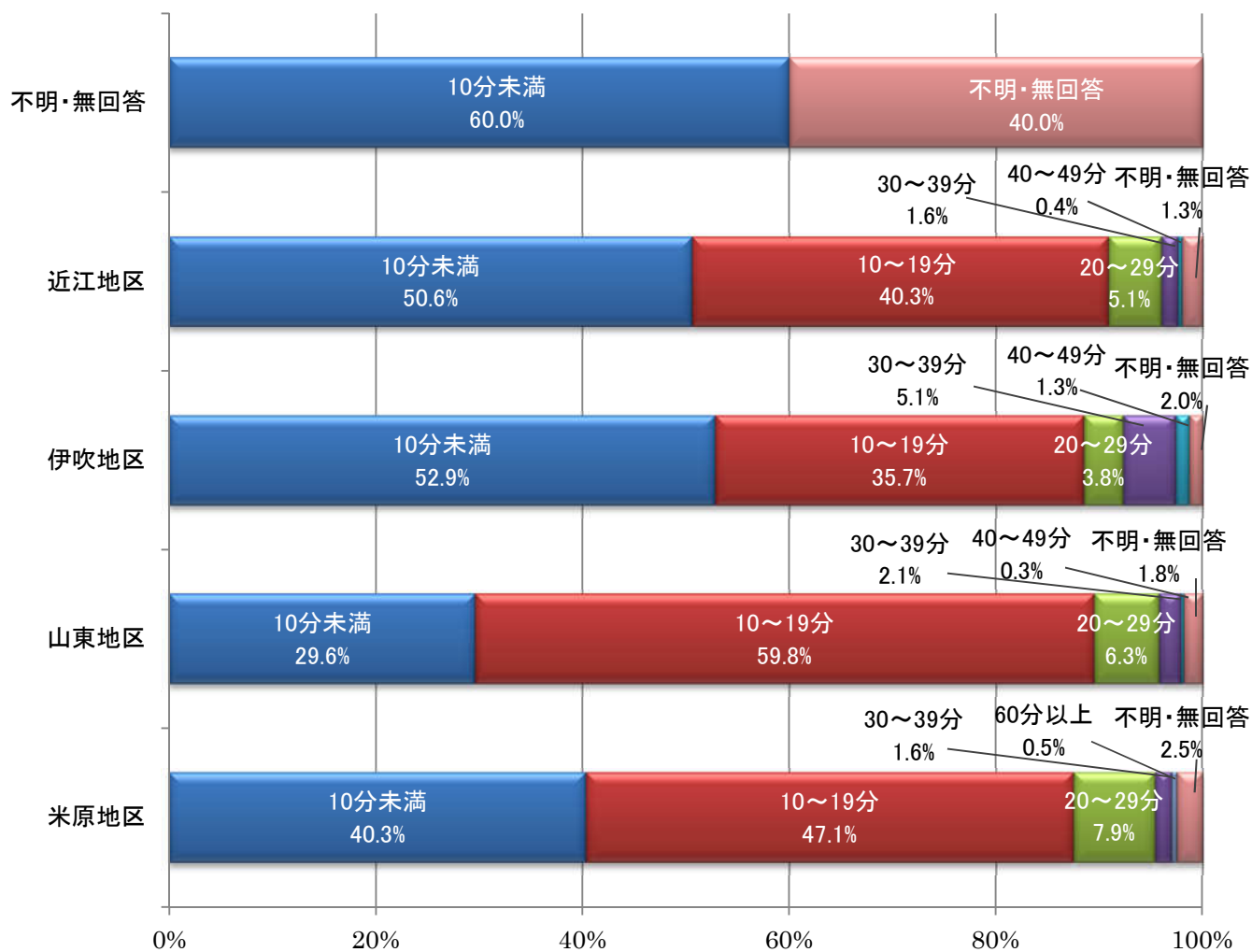
設問9 よく行く庁舎までにかかる時間は。

「10～19分」が47.5%と最も高く、次いで「10分未満」が41.2%となっています。

(N=1,111)



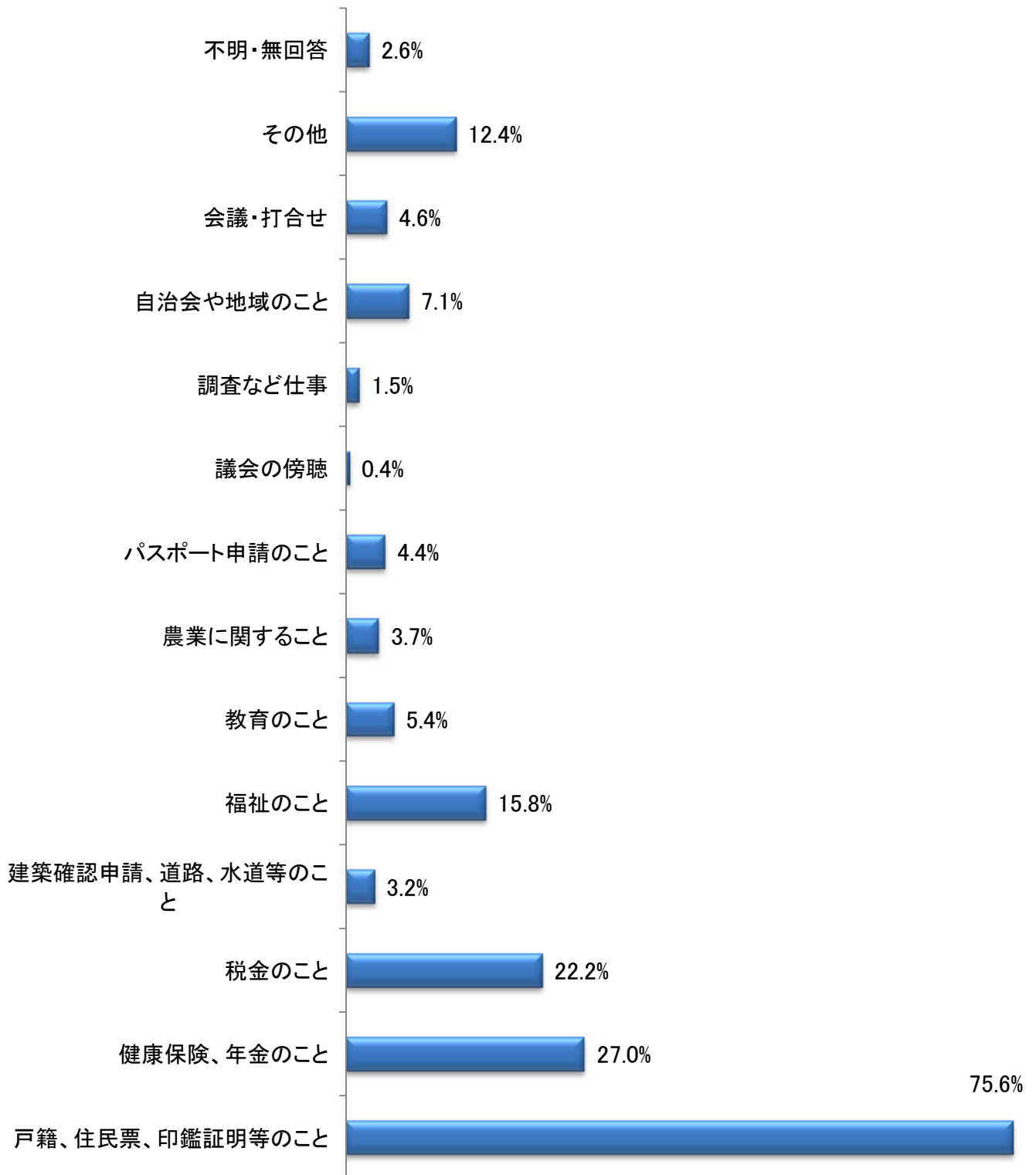
居住地区別



設問 10 どのような用件で市役所を訪れましたか。(複数回答)

「戸籍、住民票、印鑑証明等のこと」が75.6%と最も高く、次いで「健康保険、年金のこと」が27.0%となっています。

(N=1,111)



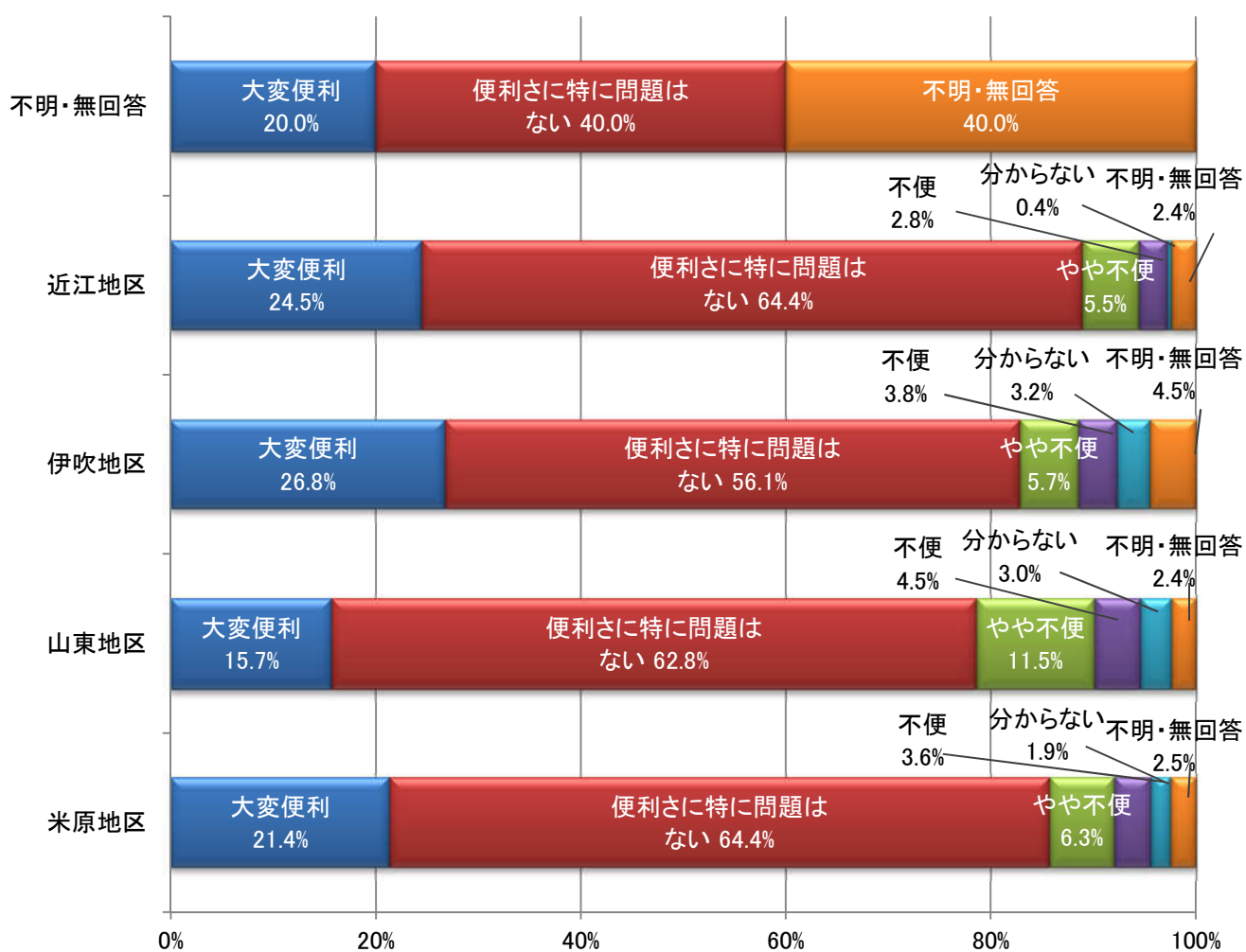
設問 11 よく行く市役所に、現在使っている交通手段で行くときの便利さはどうですか。

「便利さに特に問題はない」が62.2%と最も高く、次いで「大変便利」が21.2%となっています。

(N=1,111)



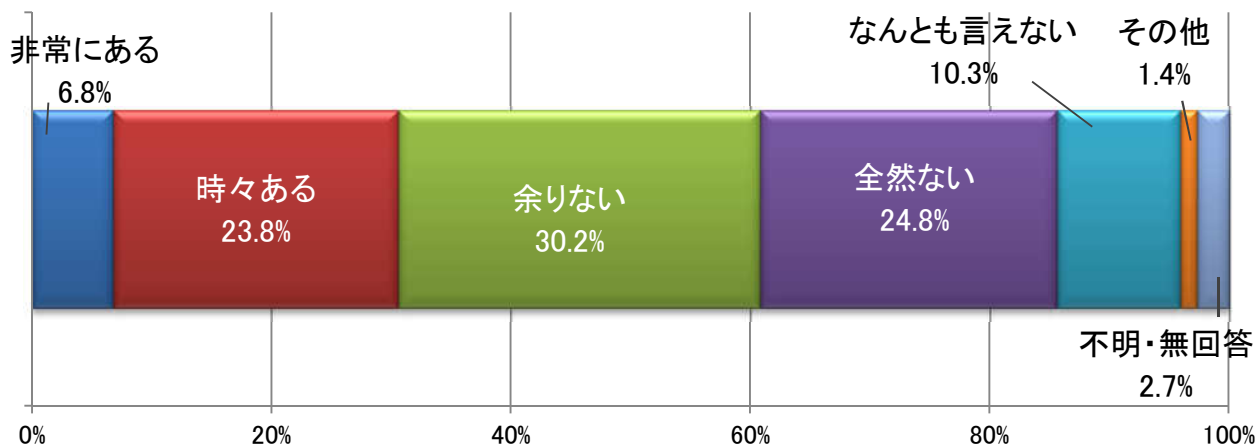
居住地区別



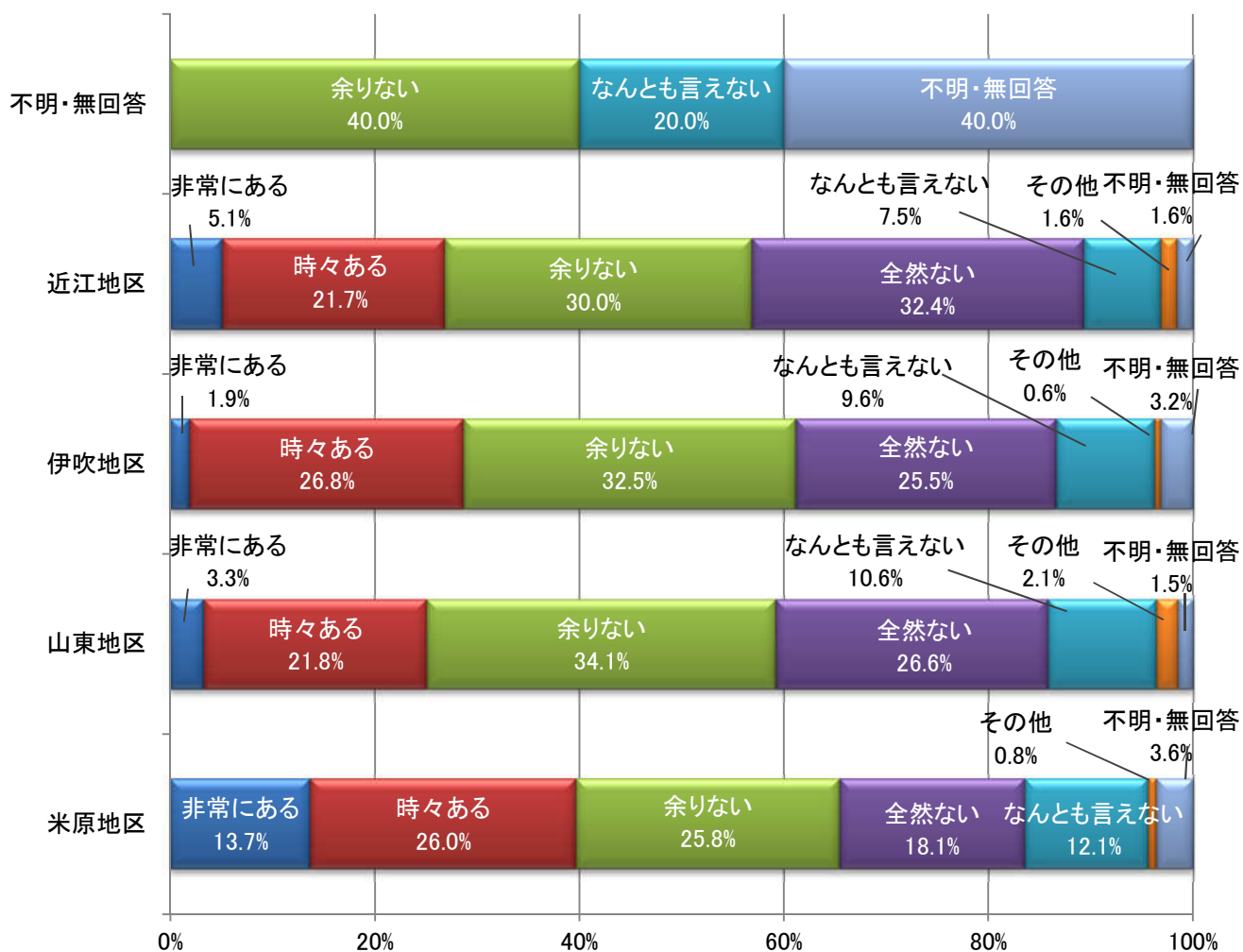
設問 12 庁舎が4つに分かれていて不便を感じたことはありますか。

「余りない」が30.2%と最も高く、次いで「全然ない」が24.8%となっています。

(N=1,111)



居住地区別



庁舎のあり方についてお伺いします

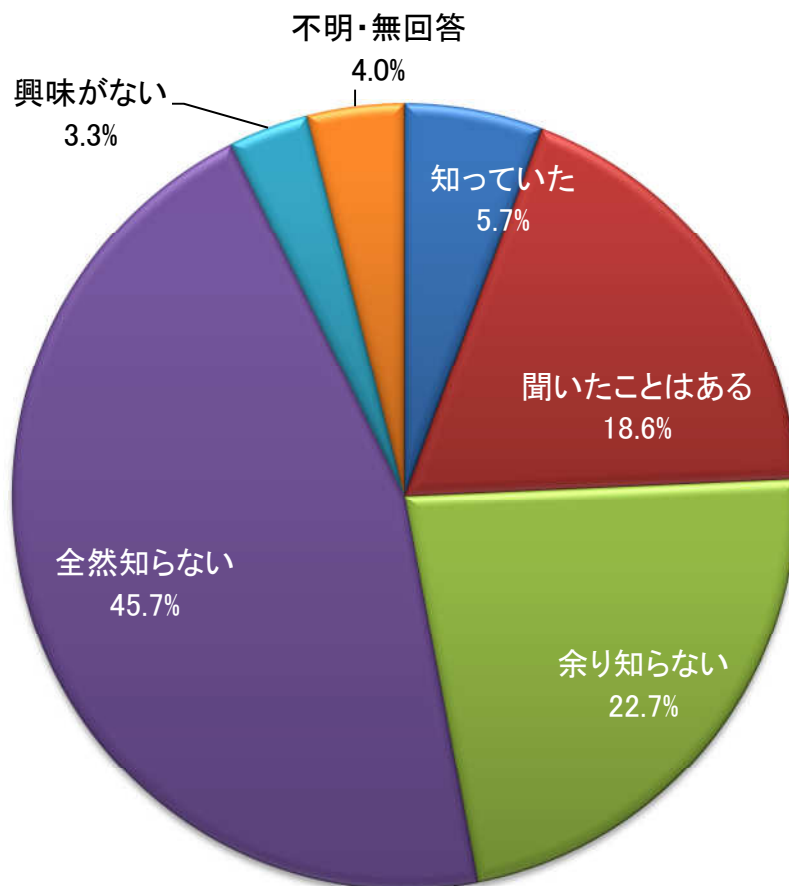
設問 13 整備時期については、「新庁舎の整備に有効な財源である合併特例債（※）の発行期限である平成 32 年度を完了目標とし、計画的かつ速やかに行う必要があります。」との答申がありますが、このことをご存知でしたか。

「全然知らない」が 45.7%と最も高く、次いで「余り知らない」が 22.7%となっています。

(N=1, 224)

※合併特例債

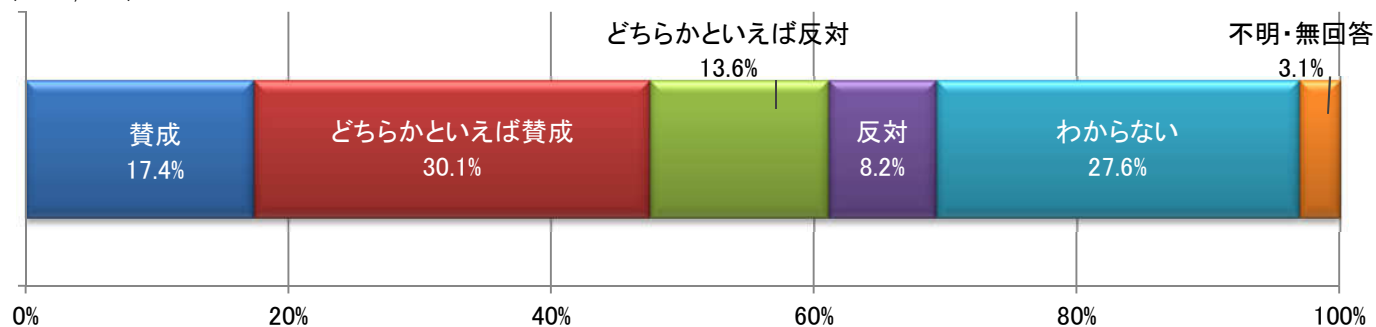
決定事項とはなっていませんが、合併してから 15 年間(平成 17 年度から平成 32 年度の予定)に借りることのできる資金で、返済額の約7割が国において負担され、市にとっては有利な資金となっています。



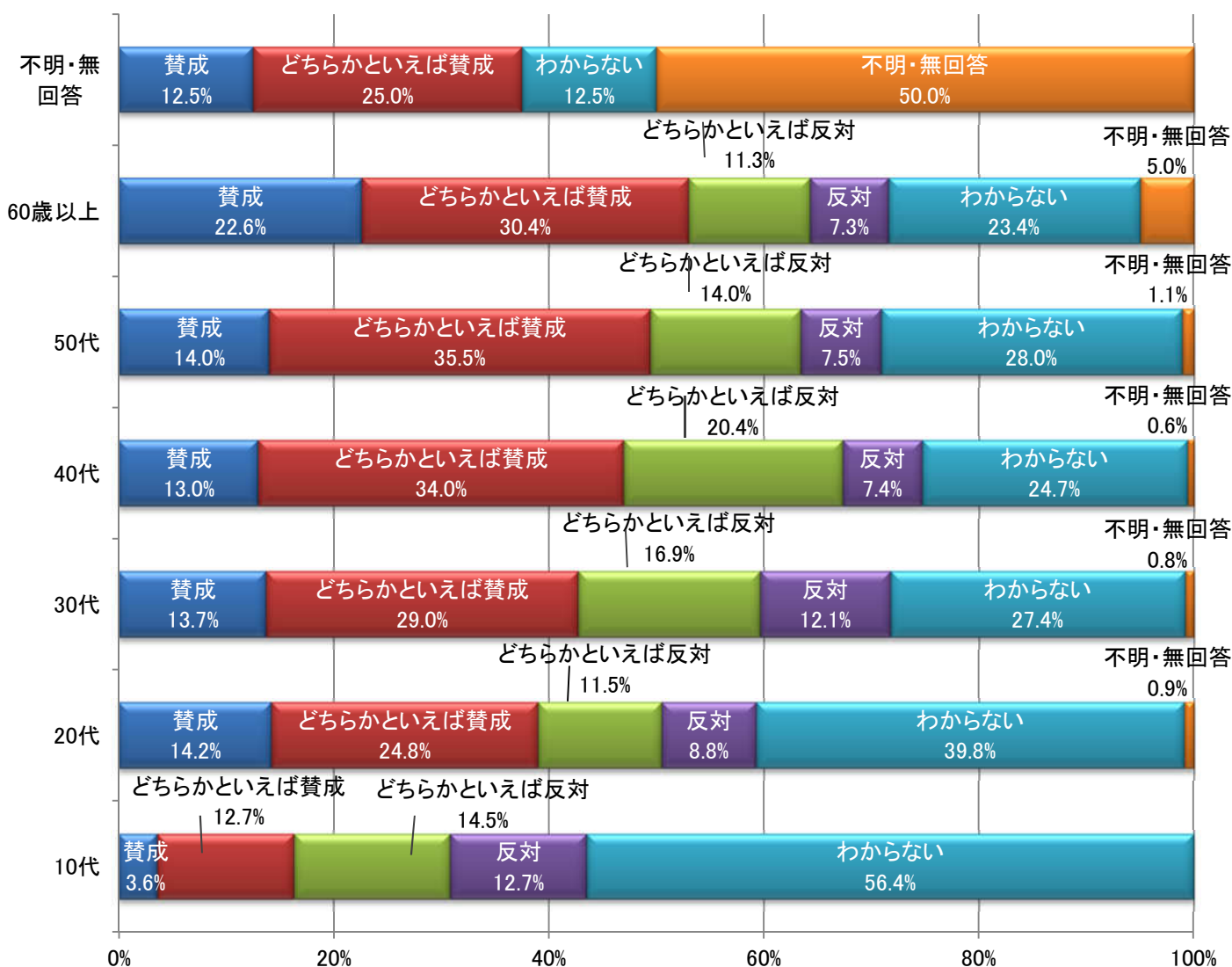
設問 14 新庁舎の建設には約 50 億円（設備、什器、付帯工事を含む。）が必要と試算され、その財源としては大部分が、新市建設に伴う合併特例債、残りは以前からの積立金(公共施設等整備基金)等に対応することが想定されますが、このことについて伺います。

「どちらかといえば賛成」が 30.1%と最も高く、次いで「わからない」が 27.6%となっています。

(N=1,224)



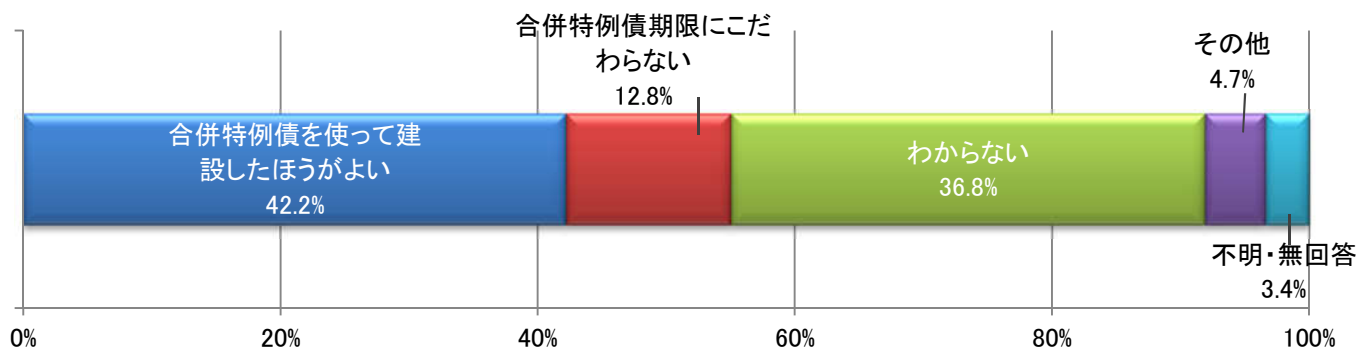
年代別



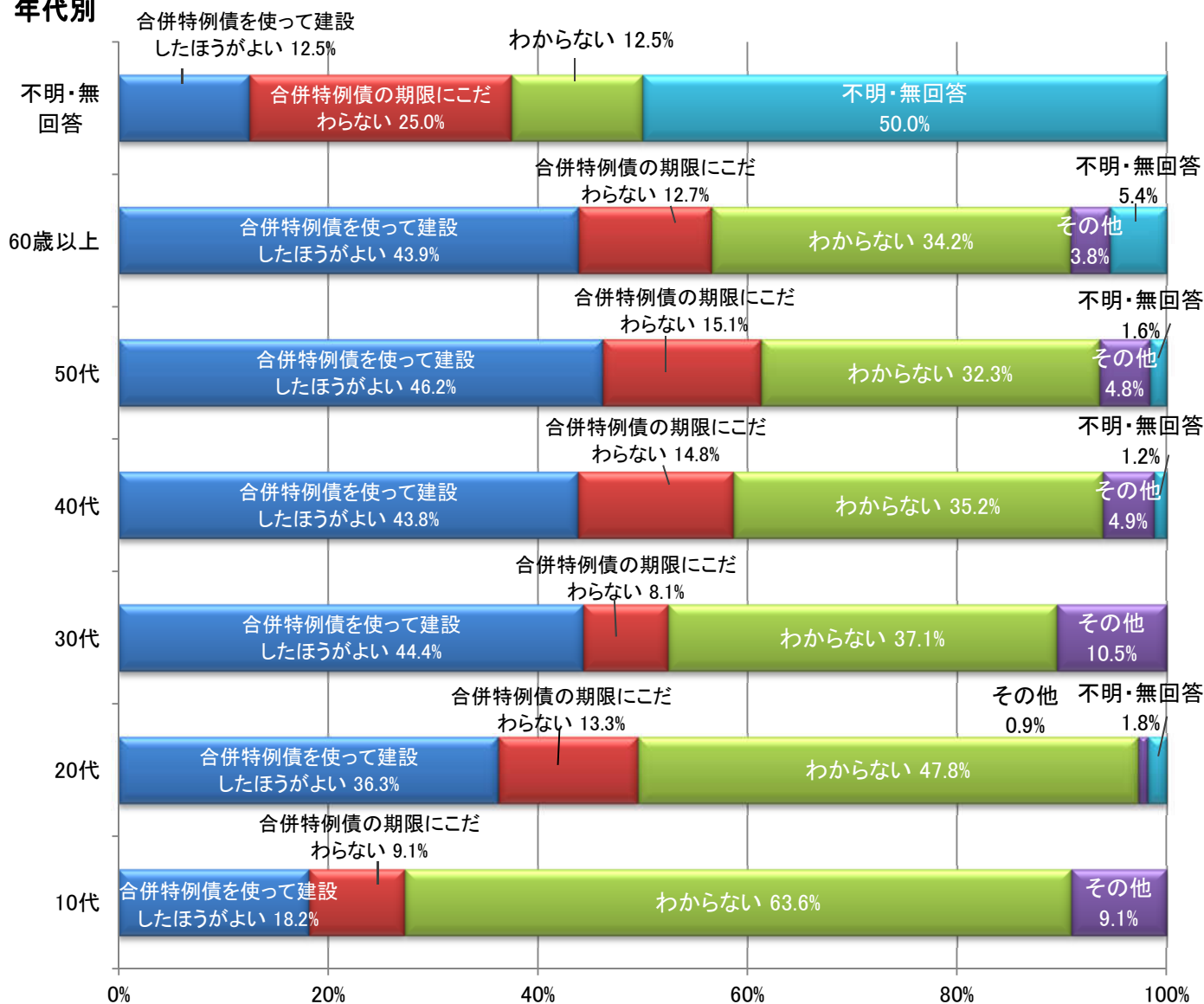
設問 15 合併特例債の発行可能期間内(平成 32 年度までの予定)での建設について、あなたのお考えに一番近いものを以下からお選びください。

「合併特例債を使って建設したほうがよい」が 42.2%と最も高く、次いで「わからない」が 36.8%となっています。

(N=1, 224)



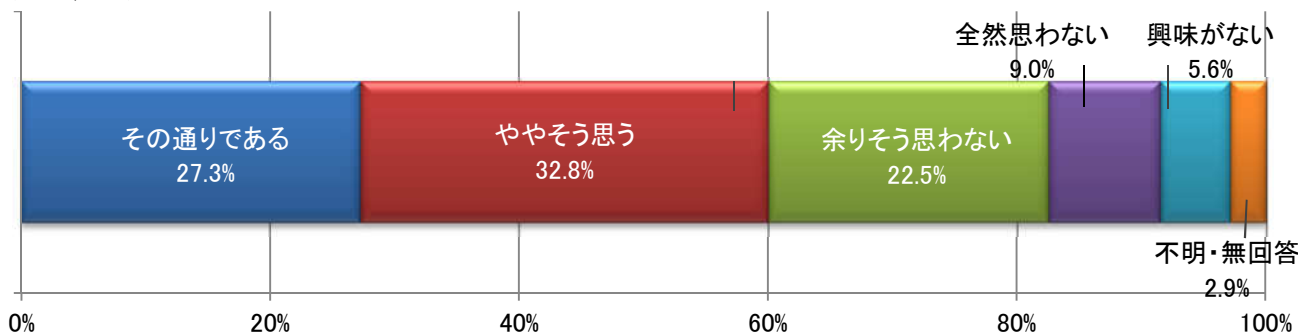
年代別



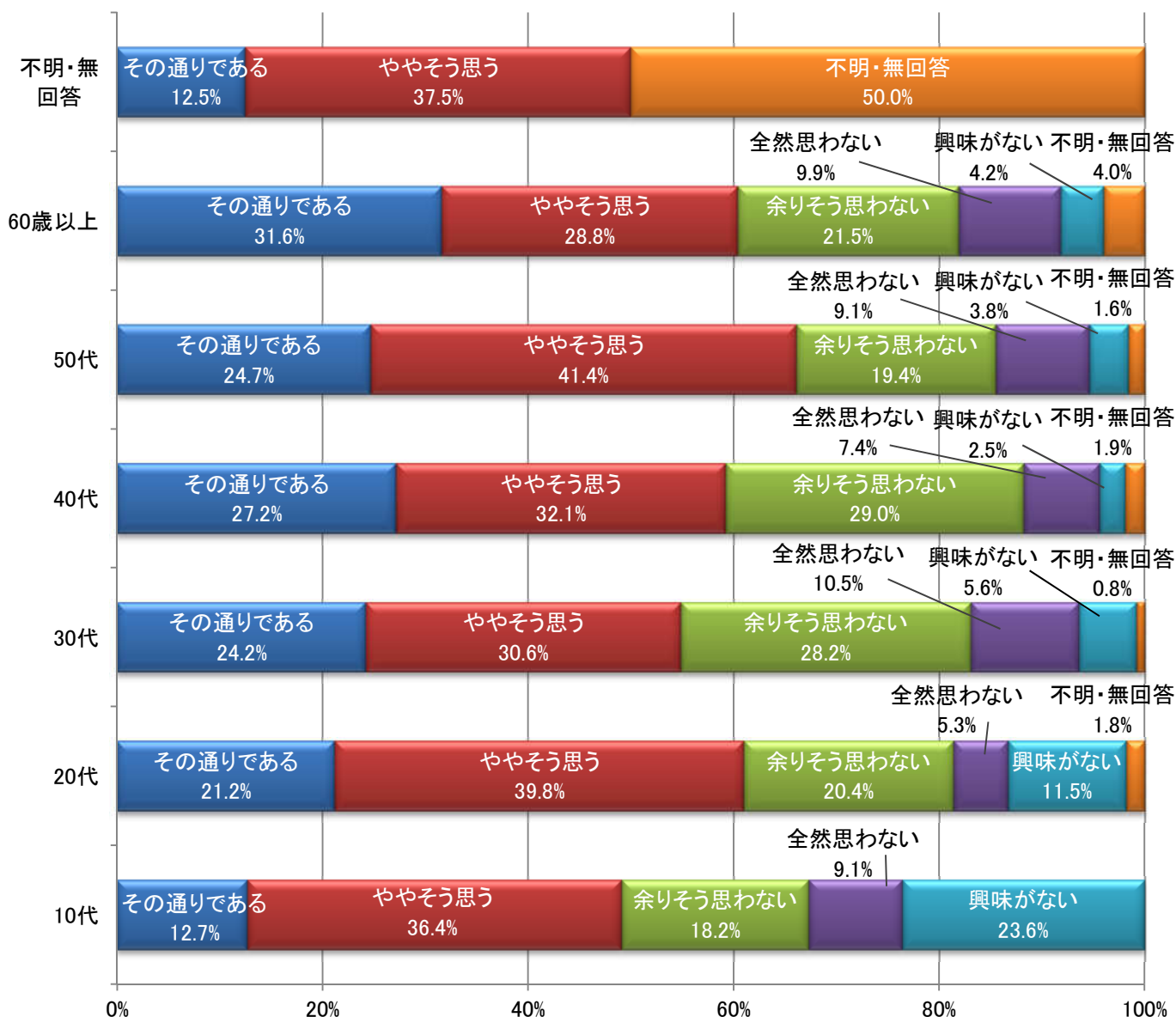
設問 16 現状のように福祉、税務、建設等が別の庁舎に分かれている分庁舎方式だと、なかなか業務の効率化や市民の利便性向上が進まず非効率とされています。このことについて伺います。

「ややそう思う」が32.8%と最も高く、次いで「その通りである」が27.3%となっています。

(N=1,224)



年代別



設問 17 現在の各庁舎の建物については新耐震基準に対応しているものも少なく、老朽化が進み大規模な修繕が必要となっております。また、バリアフリー化の状況も十分でなく、誰もが使いやすく、人にやさしい快適な庁舎とはなっていません。

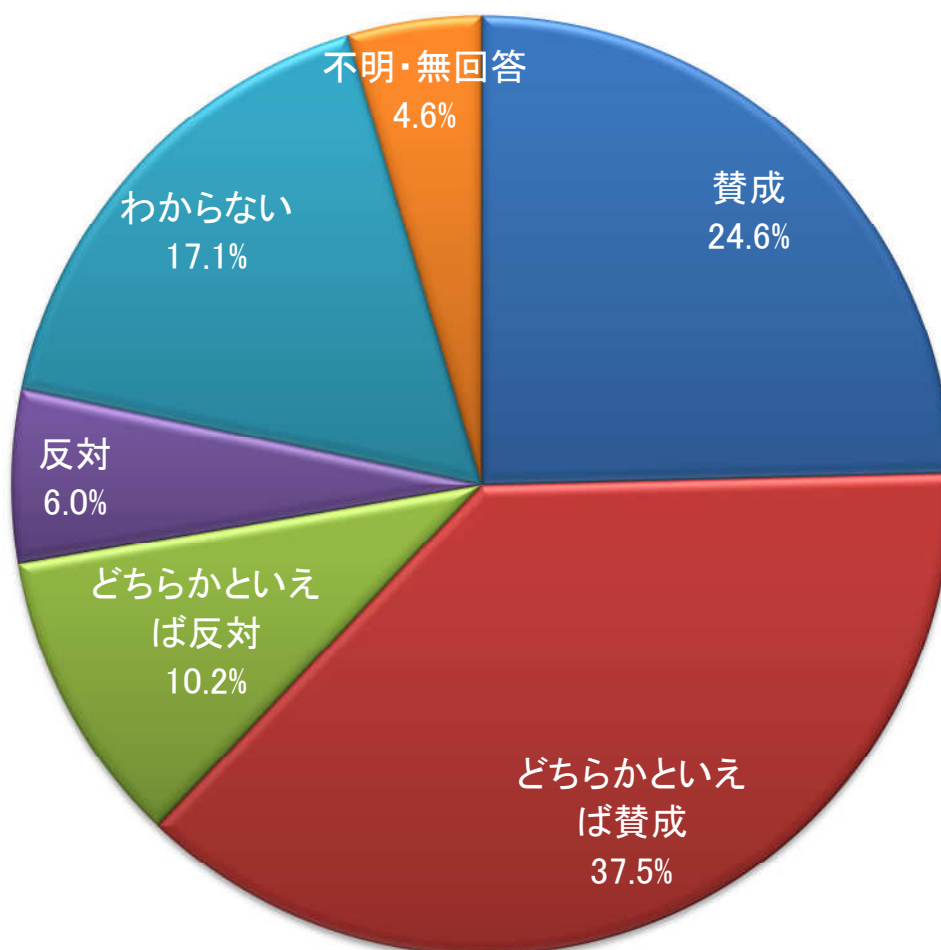
そこで「米原市庁舎等整備検討委員会」で検討され、耐震補強と大規模修繕に4庁舎で19億円程度の工事費がかかるとされております。

このほかに、各庁舎の維持管理費や職員の庁舎間の移動経費に多額の経費（年間約1億円）が必要であり、長期的にみるとコスト削減への配慮も必要であります。

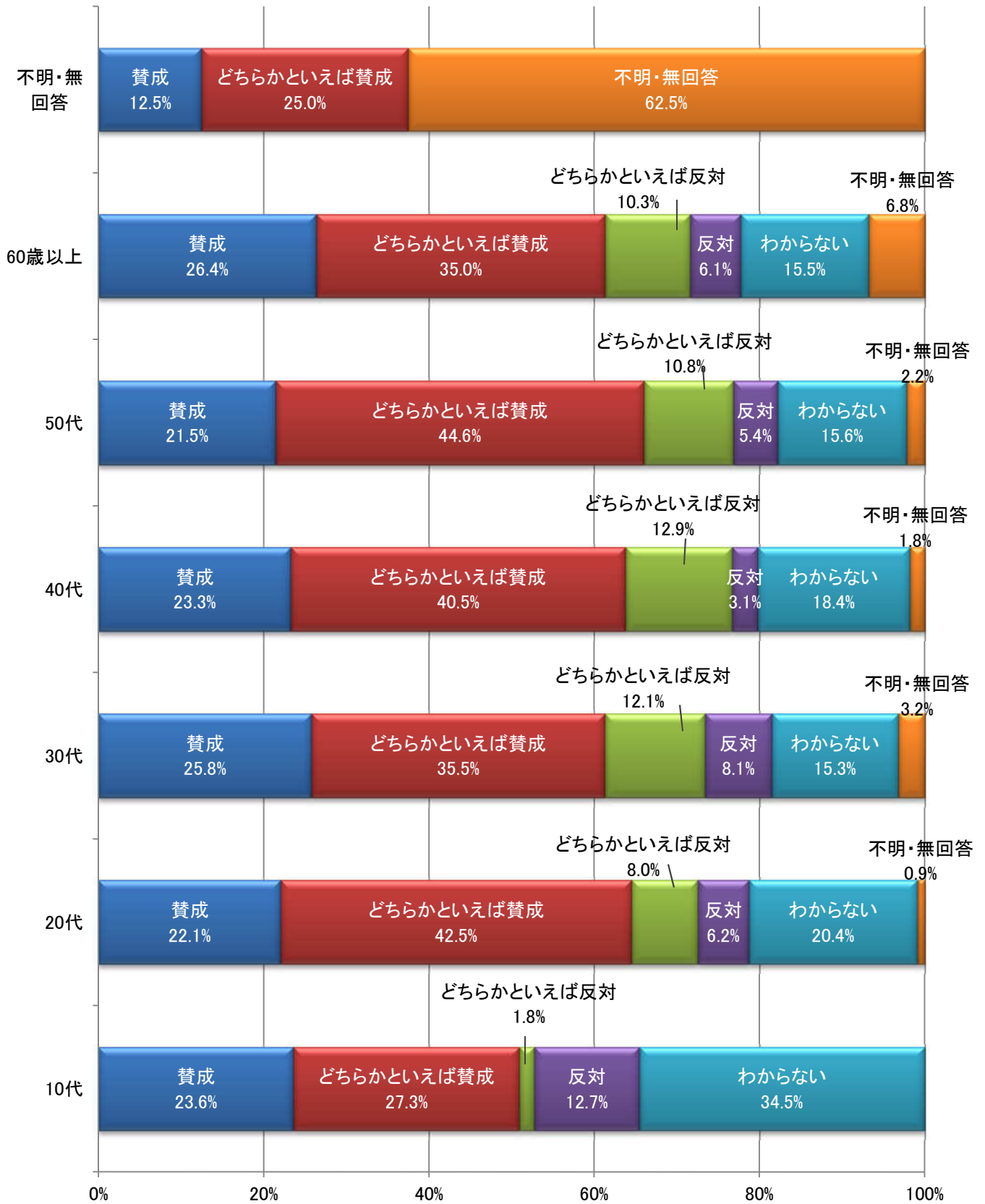
このようなことから、防災・危機管理拠点としての機能をあわせ持つ、新庁舎を建設したほうがかなりの経費が節減できるという試算がされています。このことについて伺います。

新庁舎の建設について、「どちらかといえば賛成」が37.5%と最も高く、次いで「賛成」が24.6%となっています。また、「どちらかといえば賛成」と「賛成」の合計は、10代では50%以上、それ以外の年代では60%以上となっています。

(N=1,224)



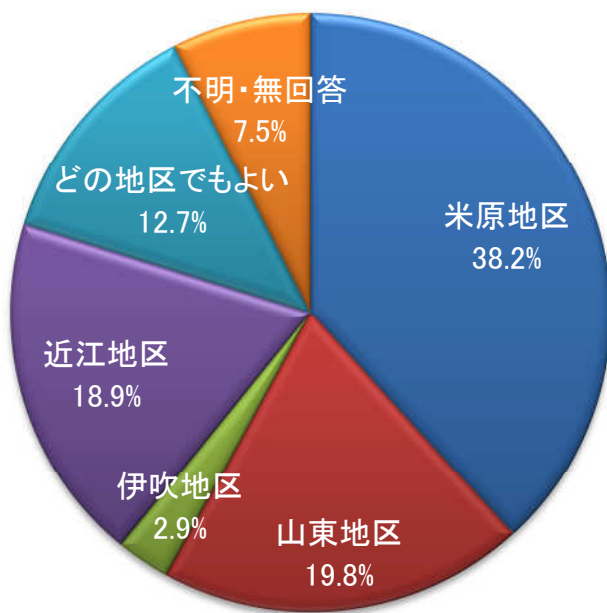
年代別



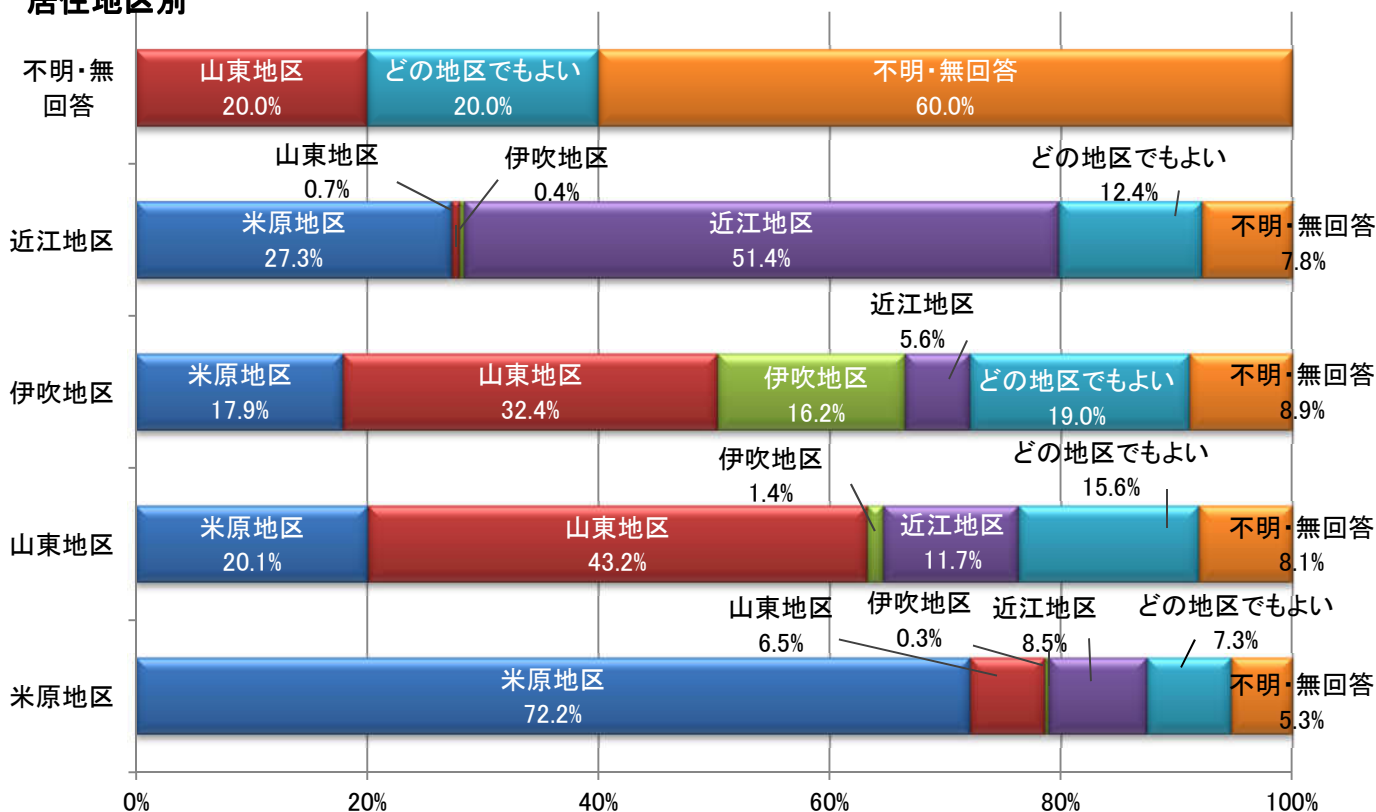
設問 18 窓口業務を各地区に整備し、市民サービスを確保したうえで、新庁舎の建設予定地を選定するとすれば、「まちづくりとの整合性」、「市民の利便性」、「防災拠点としての安全性」、「事業の可能性や経済性」といった観点から、どの地区が適当か伺います。

「米原地区」が38.2%と最も高く、次いで「山東地区」が19.8%となっています。回答者の居住地区別では、米原地区の方の70%以上が「米原地区」、近江地区の方の50%以上が「近江地区」、山東地区および伊吹地区の方の40%ないし30%以上が、「山東地区」が適当であるとの回答です。

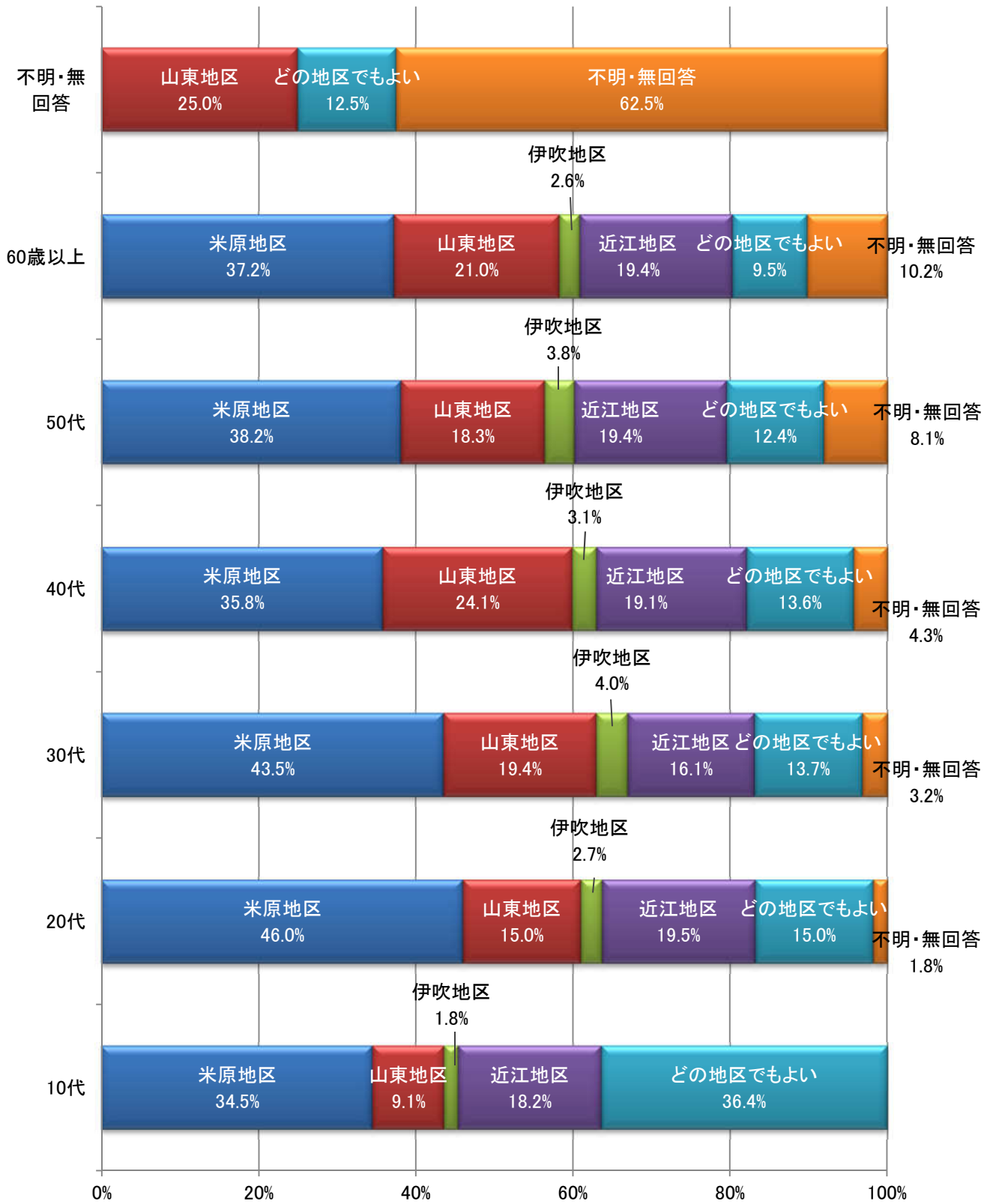
(N=1,224)



居住地区別



年代別

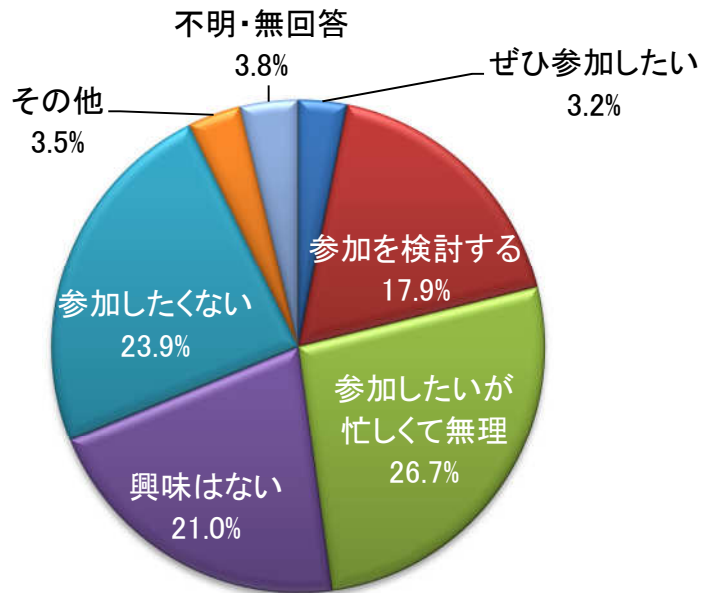


新庁舎建設計画への市民参加についてお伺いします

設問 19 新庁舎を市民参加のもとで計画するために委員会なりワークショップが開催されるなら、あなたは参加したいと思いますか。

「参加したいが忙しくて無理」が26.7%と最も高く、次いで「参加したくない」が23.9%となっています。

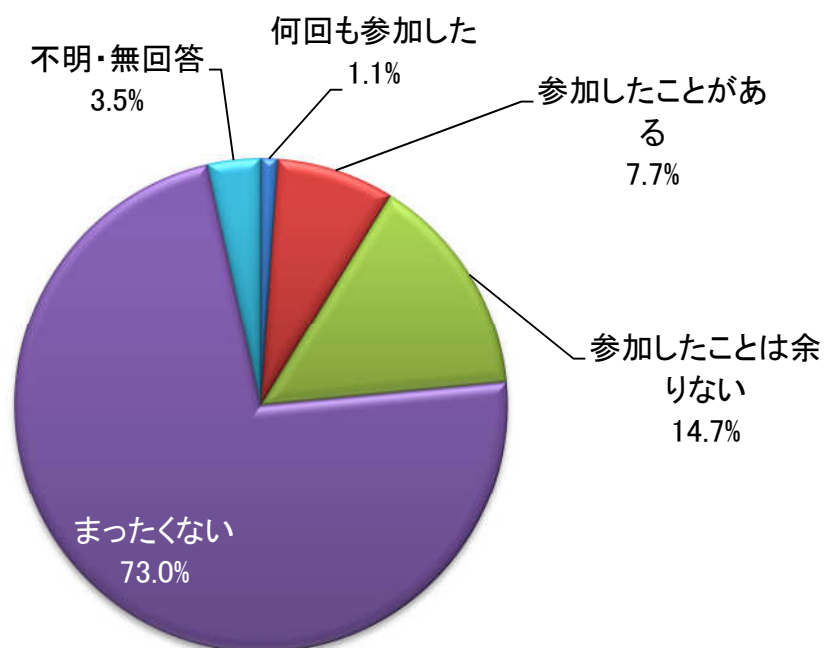
(N=1,224)



設問 20 今までに行政にかかわる委員会の委員に就任するほか、ワークショップに参加した経験がありますか。

「まったくない」が73.0%と最も高く、次いで「参加したことは余りない」が14.7%となっています。

(N=1,224)



庁舎に関するご意見をお伺いします

設問 21 他に新庁舎に関するご意見を自由にお書きください。

自由記述欄には、たくさんのご意見・ご要望をいただきました。その内容は、庁舎整備に対する賛成と反対の立場からの意見、庁舎の位置に関する意見、建設費用に関する意見、庁舎機能に関する意見、支所のあり方や機能に関する意見など、貴重なご意見をいただきました。

市民の皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、米原市議会として今後の庁舎整備の議論に活かしてまいります。